

テクノス通信 vol.55 2013.12

今月のテーマ 「コードレスセンサーならではのメリットをご紹介します！」

2005年4月より販売を開始して、すっかりおなじみとなったコードレスタイプの離床センサー！
ケーブルタイプのセンサーからコードレスタイプへ、切り替え購入をして頂いている病院や施設も増えてきました。
今回はケーブルタイプの課題をコードレスタイプで解決できるメリットを挙げ、最新の機能と合わせてご紹介いたします！

ケーブルタイプの課題



コードレスタイプで解決



課題①

コードが足にかかり 転倒しないか、心配...

コードで転倒してしまっは、折角の転倒防止の意味がありません。



引っかかり^{ゼロ}!

コードの引っ掛けや引っ張りを気にする必要がありません。



課題②

使いたい場所に コードが届かない...

コードの長さが足りなくて設置場所に困ったり、面倒な配線作業等の課題があります。



どこでも 設置可能!

中継BOXから約10mの範囲内でしたら、どこでも設置できます。



課題③

コードの断線故障が 多い...

弊社に送られてくる修理品の7割がコードの断線です。また、修理に預けている間の対策も課題です。



断線故障^{ゼロ}!

センサーの故障が減り無駄な出費がなく、修理に預ける必要がありません。



課題④

一人に複数のセンサー を使用したい...

複数のセンサーを使用すると、ベッド周りのコードの整理に困ります。



簡単増設!

簡単な登録作業を行うだけで、増設完了！
ベッド周りがスッキリ!



3つのセンサーを設置

コードレス便利機能 1・2・3



1 5台までセンサーを増設可



1台の無線中継ボックスにコードレスセンサーを5台までの登録が可能です。1人の利用者を複数のセンサーで見守る事ができます。

2 一時停止機能付(自動復旧)



一時停止ボタンを押すと、5分間センサーの報知がストップするので作業時には大変便利です。5分経過すると自動復旧しますので、電源の入れ忘れもありません。

3 センサー電池交換可



2013年10月以降のセンサーにつきましては、センサー内蔵送信器の電池交換がお客様で出来るようになりました。

NEW!



来月号もご期待ください。